

# 最先端デバイス技術

産業技術総合研究所、物質・材料研究機構、東京工業大学は、令和3年度からスタートした文部科学省委託事業である「マテリアル先端リサーチインフラ事業」の一環として、『最先端デバイス技術』と題して技術セミナーを2024年7月10日(水)にMicrosoft Teamsによりオンラインで開催いたします。先端ロジックデバイス、Si後工程技術、ALD技術、光集積回路技術、パワーデバイス、スピントロニクスデバイスなど最先端のデバイス、材料、加工プロセス技術についての最新動向について紹介いたします。産学官いずれのご所属の方にも奮ってのご参加をお待ちしております。

## ◇概要

【日時】2024年7月10日(水)12:55～

【Teamsによるオンライン配信】参加申込者へ別途URLをお送りいたします。

【参加費】無料

【定員】:200名(先着順、参加登録をお願いします)

【セミナー案内/申し込み】 <https://www.tia-kyoyo.jp/npf/seminar/2024-1/>



## ◇講演プログラム

12:55-13:00 はじめに『文部科学省ARIM事業について』 物質・材料研究機構 今中康貴

13:00-13:40 『最先端ロジックトランジスタ研究開発動向(基礎と応用)』

産総研 先端半導体研究センター 八木下 淳史

13:40-14:20 『最先端半導体微細加工技術トレンド — 前・後工程半導体&メタバースを中心に —』

大阪公立大学・量子超加工ラボ 笹子 勝

14:20-15:00 『最先端デバイスへ広く展開しているALD技術』

物質・材料研究機構ナノアーキテクニクス材料研究センター 生田目 俊秀

15:00-15:15 休憩

15:15-15:55 『中・短距離光通信に向けた光集積回路の研究開発動向』

東京工業大学／技術研究組合光電子融合基盤研究所 西山伸彦

15:55-16:35 『ワイドバンドギャップを含むパワー半導体デバイスの研究開発動向』

産総研 先進パワーエレクトロニクス研究センター 中島 昭

16:35-17:15 『固体磁気メモリ開発の現状と将来展望』

産総研 新原理コンピューティング研究センター 野崎隆行

共催:産業技術総合研究所ナノプロセッシング施設(NPF)

共催:物質・材料研究機構微細加工ユニット

共催:東京工業大学 科学技術創成研究院未来産業技術研究所

電子メール [tia-npf-school1@aist.go.jp](mailto:tia-npf-school1@aist.go.jp)